

# 中学生の「税についての作文」

## 「税の標語」入賞者発表

次代を担う中学生に税への関心と理解を深めてもらうことを目的としているコンクール・募集で、市内の中学生が入賞しました。

### 「税についての作文」入賞者

👑東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞

成川心満さん(四中)

👑東京納税貯蓄組合総連合会会長賞

日野桜子さん(三中)

👑多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞

井澤天花さん(一中)

👑東京都立川都税事務所長賞

大田英延さん(三中)

👑国分寺市長賞

坂本沙也加さん(三中)

👑国分寺市教育委員会教育長賞

田邊紡音さん(五中)

👑多摩納税貯蓄組合連合会入賞

小堤伊織さん(二中)

### 「税の標語」入賞者

👑国分寺市長賞

熊坂桜さん(二中)

👑立川間税会会長賞

山田歩奈さん(二中)

国分寺市長賞受賞作品

年金と日本の未来

「え、まだ働いているの？」

私は思わず大きな声を出してしまった。祖母は優しく微笑みながら頷いた。今年、七十歳になる祖母はコンビニエンスストアで働いている。自営業でコンビニエンスストアを経営しているため、「一般の企業ならある『定年退職』という制度がない。『定年退職』とは一定の年齢を過ぎたら会社を辞めるという制度であり、その後は年金だけで生活をする事ができる。もし祖母が企業で働いていたら、既に定年を過ぎていたため、現在は年金だけで生活ができるはずだ。それなのに何故、祖母は年金に頼らず働き続けているのだろうか。私は祖母に聞いてみることにした。

「今の日本はね、少子高齢化の影響で高齢者を支える若者がとても大変なのよ。だから、私みたいにまだ元気な高齢者が若者を少しでも手助けしないとイケないの。」

祖母の言う通り、人生百年時代になったことで、六十五歳から年金を貰い始めると、三十五歳と貰う期間が長くなる。これは、現役時代に匹敵する長さとなり、現役時代の若者だけでは年金制度は成立せず、現状でも基礎年金に税金を投入している状況である。そして、税金の歳出の中でも年金はとて大きな割合を占めているため、税金のおかげで今まで当たり前のようにあった制度まで手が

回らなくなるかもしれない。もしそうなら、小さい子供から老人まで、笑顔がどんどん減っていくだろう。

それを防ぐために、日本政府は少子高齢化に伴う労働人口の減少に合わせて定年退職の年齢を引き上げたり、年金制度を受けられる年齢を引き上げたりする政策を行っている。しかし、当の国民はどうだろうか。いつまでも政府の政策をただ受け身の姿勢で受け付けていては、年齢をどんどん引き上げていく他なくなってしまう。そして数十年後には八十歳まで引き上げられているかもしれないのだ。

政府の出す政策に任せっきりになるのではなく、これからは国民も時代と共に意識を変えていく必要があると思う。

具体的には、医療が進歩したことにより、祖母のように七十歳になっても元気が増え、そのような人達が企業を定年退職した後でも働く意識だ。経験が豊富な高齢者は、若者を支え、活躍することができると思う。

さらに、誰かが年金を少し我慢すれば、本当に税金を必要とする人のために税金が使われ、笑顔が増えていく。このような「支え合う社会」が作れたらどれだけ幸せだろうか。

私は将来、祖母のように限界まで働き続け、社会に貢献できるように立派な社会人になりたい。そのためには、税のおかけで受けることのできている義務教育で学んだ知識を生かし、これからも勉学に励んでいこうと思う。

→教育総務課 ☎(042) 574-4040

## 国分寺農業が表彰されました

### 農業祭うど品評会

国分寺産うどの予約販売も好調

2月24日、令和3年度農業祭の一環として、市内の農家が出品するうど品評会がJA東京むさし国分寺支店で行われました。手塩にかけたうどが28点出品され、審査員から高い評価を受けました。



品評会の様子

入賞者(敬称略)

👑優秀賞 青木直之(東恋ヶ窪)

👑優良賞1席=青木直之・2席=草ヶ谷誠一(西町)

3席=中村安幸(日吉町)・4席=濱仲勝男(戸倉)

### 東京うど出荷改善共進会

東京都知事賞を9年連続受賞

2月17日、令和3年度東京うど出荷改善共進会が都農林水産振興財団講堂(立川市)で行われ、本市産をはじめ、66点のうどが出品されました。

うどは江戸時代から栽培が続いている伝統的な野菜です。なかでも、市内産のうどは都内でも特に品質が高いことで知られています。



青木直之さん

本市の入賞者(敬称略)

👑最優秀賞 東京都知事賞=青木直之(東恋ヶ窪)

👑優秀賞 全共連東京都本部長賞=草ヶ谷誠一(西町)

→経済課(内394)

## 農業者表彰

→農業委員会事務局(内394)

北多摩地区農業委員会連合会表彰  
(2月3日受賞)

👑優秀農業経営者表彰  
谷合照雄(花卉・富士本)

市農業委員会表彰  
(2月17日受賞)

👑優秀農業経営表彰  
神山弘幸(野菜部門・西町)

都農業委員会・農業者大会(2月17日受賞)

👑企業的農業経営顕彰 都産業労働局長賞  
本橋康一・富枝(植木部門・戸倉)

👑企業的農業経営顕彰 全国農業会議所会長賞  
青木直之(野菜部門・東恋ヶ窪)

👑農業後継者顕彰・都知事賞  
榎戸秀晃・涼香(北町)

👑農業功労者表彰  
松本好高(東戸倉)

市農業委員会等では、優秀な農業経営者や地域農業に功労のあった方に対して表彰を行っています。今年度の受賞者は次の方です(敬称略・順不同)。



各表彰受賞の皆さんをお祝いしました